

藤沢市
たかしお
高潮ハザードマップ

Storm surge hazard map
Mapa de áreas vulnerables por marea alta
Mapa de riscos de maré alta
暴潮災害地図
等々 危险 하재지도
Bản đồ cảnh báo nguy hiểm do triều cường

高潮ハザードマップについて
「藤沢市高潮ハザードマップ」は、台風に伴う暴風や低気圧などによる高潮によって被害を受けおそれのある区域を示したものです。また、指定緊急避難場所や高潮に対する備えなどについてまとめているので、日頃からご家庭や地域の方と話し合っていたり、被害軽減にお役立てください。

藤沢市防災安全部防災政策課
0466-25-1111
令和5年度作成

施設の凡例

指定緊急避難場所	指定避難所
消防署 (出陣所、分所)	警察署
医療機関	雨量観測所
水位観測所	河川監視カメラ
踏切	道路冠水 注意箇所
高潮の襲上等が 明らかな範囲の 上流端	潮位観測所



想定する台風の規模

- 中心気圧 910hPa(室戸台風)
- 暴風半径 75km(伊勢湾台風)
- 移動速度 20.0, 30.0km/h(相模灘沿岸で被害が発生した台風)

藤沢市の浸水面積、最大水深、浸水継続時間最大値

- 浸水面積2.0(平方キロメートル)
- 最大水深3.0(メートル)
- 浸水継続時間 最大値73(時間)

高潮浸水想定区域*

- 高潮最大浸水深
- 土砂災害警戒区域等
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 急傾斜地崩壊危険区域

指定緊急避難場所
指定緊急避難場所は、災害が起きた直後など、安全確保のために避難する場所です。

指定避難所
指定避難所は、災害によって自宅での生活などが困難になった際に、一時的に避難生活を営む場所です。

要配慮者利用施設については、「藤沢市地域防災計画」の各編第3部(第19章)要配慮者利用施設(名称及び所在地)を参照ください。
<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/bosai/taisaku/keikaku/tikibousaikeikaku.html>

家屋倒壊等氾濫想定区域*

- 越流
- 氾濫流

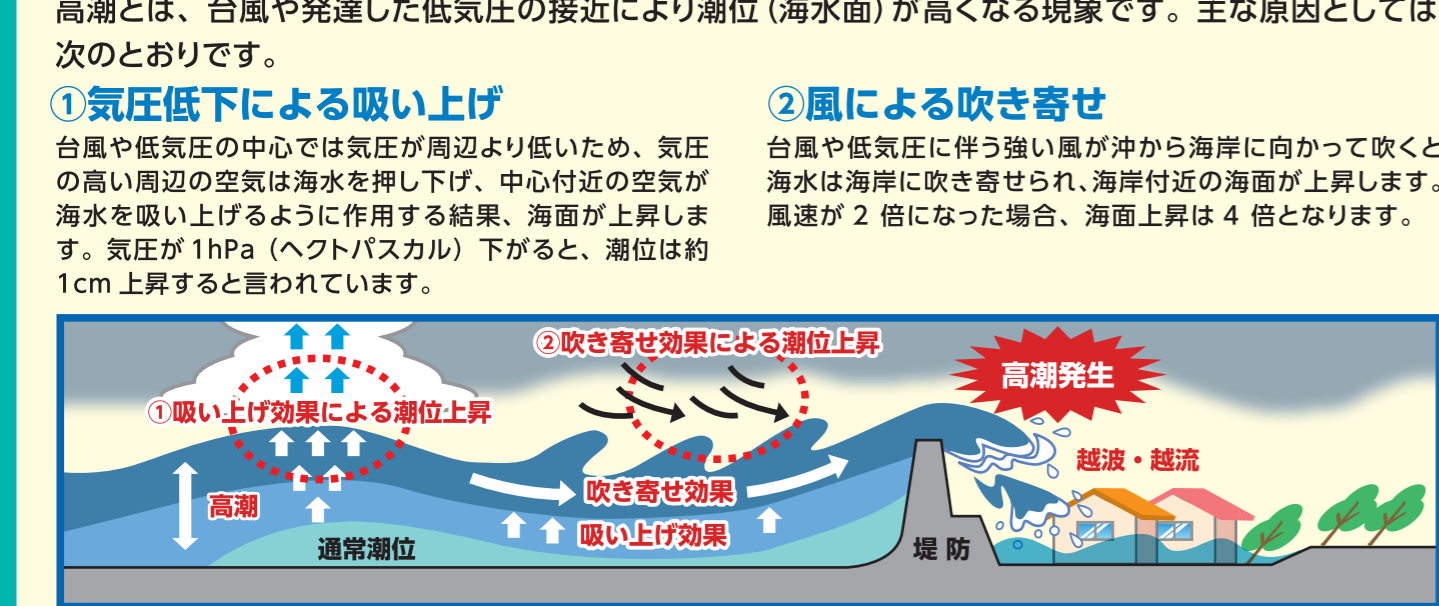
*一般的に家屋倒壊等氾濫想定区域及び河川等の浸水が想定されている区域が氾濫の避難が必要な区域とされています。



作成したハザードマップには、背景として都市計画図(令和2年度作成)を使用しました。

高潮とは

高潮発生時の仕組み



高潮と津波の違い 高潮と津波は、発生要因が違うため、波長(波の周期)や特徴が異なります。

高潮	津波
発生要因 台風や発達した低気圧により発生	発生要因 海底で起きる地震により発生
波長 数mから数百m程度	波長 数kmから数百km程度
特徴 海面の表面だけが動く。海面が徐々に高くなる。	特徴 海底から海面までのすべての海水が巨大な塊となって沿岸に押し寄せるため破壊力が大きい。

高潮発生時に注意すべき事項



避難行動

正確な情報収集と自主的な避難を
ラジオ・テレビ、インターネットで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

避難の呼びかけに注意を
危険が迫ったときには、市や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。

立退き避難(水平避難)
河川の近くや浸水深が大きい地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにいることが危険な場合は、避難所などへ立退き避難(水平避難)しましょう。立退き避難(水平避難)は災害が発生する前に行うことが重要です。

屋内安全確保(垂直避難)
災害の危険がない場所または影響が少ない場所や、屋外へ出ることが危険な場合は、避難するタイミングに応じて自宅に留まりより高いところへ移動するなど、屋内安全確保(垂直避難)をしましょう。

みんなで助け合って避難を
避難するときは、複数で行動し、隣近所のお年寄りや手助けが必要な方を支え、リュックや荷物には避難所や避難所に入れて避難しましょう。

動きやすい恰好での避難
長靴やサンダルは危険です。運動靴をはき、両手が自由になるよう持ち物はリュックやバッグに入れて避難しましょう。

流れのある場所は近づかない
ゆっくりとした流れでも、ひざの高さになると危険です。河川や用水路など流れのある場所に近づかないようにしましょう。横にも注意が必要です。

浸水している場所は注意が必要
浸水している場所は足元が見えず側溝などに転落するおそれがあります。確認しながら歩きましょう。

高潮情報

神奈川県では、高潮による災害の発生を特に警戒すべき水位として「高潮特別警戒水位」を設定しました。駿河湾の水位がこの水位に達した場合、県は「高潮氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報)」を発表します。台風による強風や大雨、またはすでに高潮発生が予想されるため、立退き避難は危険な場合があります。状況に応じた避難行動をとりましょう。

藤沢市の高潮特別警戒水位は T.P.+1.20m (小田原駿瀬所)

警戒レベル	気象情報	情報の意味	住民の皆さんが取るべき行動
2-3相当	高潮注意報	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により、災害が発生するおそれがあると予想したときに発表	自らの避難行動を確認し、状況に応じて避難!
4相当	高潮警報	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により、重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表	危険な場所から全員避難!
4相当	高潮特別警報	数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により、高潮になると予想される場合に発表	危険な場所から全員避難!
5相当	高潮氾濫発生情報	駿河湾の水位が災害の発生を特に警戒すべき水位として設定した「高潮特別警戒水位」に達した場合に発表(いつ氾濫してもおかしくない、または氾濫の発生時) 高潮氾濫発生情報は神奈川県が発表します	緊急的に屋内での安全確保(浸水深以上のフロア等で安全確保)を行います

日頃の備え

安全な避難経路の確認
避難所までの経路(避難経路)は、あらかじめ自分たちで決めておく、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

非常用持出品、備蓄品の事前準備
避難するときの荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。備蓄品は最低3日分、できれば7日分用意しておきましょう。

避難時の服装
もしも一時避難することになった場合は、動きやすく、安全な格好で、2人以上で歩いて避難しましょう。

- 非常用持出品(必要な準備品) 両手の空くバッグで、重くなりすぎないように注意。
- ヘルメットまたは帽子 帽子をかぶらない場合は、ヘルメットをかぶる。
- トプス 長袖で前の出さず、雨や泥をはき飛ばすことを目的に。
- 貴重品 現金、印鑑、現金など忘れずに。
- ヘルメット 止帯として使える。
- 子どもには必ず家族写真を所持させる。

避難訓練について
いざという時に落ち着いて行動できるように地域での避難訓練に積極的に参加し、日頃から心構えをしておきましょう。藤沢市では、総合防災訓練や防災フェアなどを行っています。

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	状況	住民の皆さんが取るべき行動	防災気象情報(警戒レベル相当情報)			
			洪水の情報(河川)	土砂災害の情報	キャンセル(危険度分布)	高潮情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める				
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認				
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	氾濫注意情報			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	氾濫警戒情報	大雨警報(土砂災害)	注意(注意報)	高潮注意報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	氾濫発生情報	土砂災害警戒情報	危険	高潮警報または高潮特別警報

※(警戒レベル4までに必ず避難)

情報の伝達と入手先

テレビ
●Jチャンネル湘南
地上波デジタルテレビで湘南地区に放送されています。

ラジオ
●レディオ湘南FM83.1MHz
【防災ラジオ】市では、防災無線と連動してレディオ湘南から発表される緊急制 防災ラジオを放送しています。

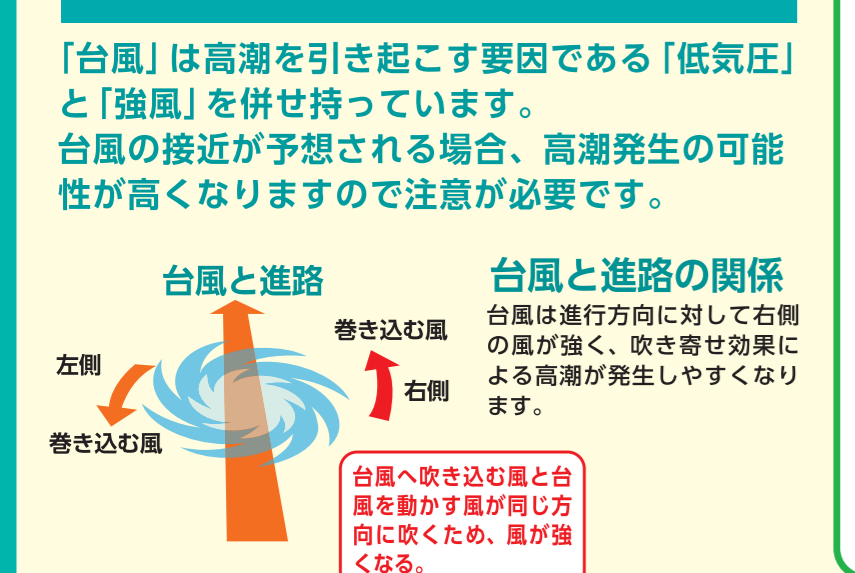
メール
●防災メールサービス
●防災メール(NTTドコモ) 緊急連絡メール (KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル) 配信

市役所
●防災アプリ「防災ナビ」
●防災アプリ「防災ナビ」
●防災アプリ「防災ナビ」

市民の皆さん
●防災無線(防災無線)
●防災無線(防災無線)

災害用伝言ダイヤル(171)
●災害用伝言ダイヤル(171)
●災害用伝言ダイヤル(171)

コラム 高潮と台風



避難時の情報

■避難所(自宅近くの避難所を記入しておく)

名称	所在地
指定緊急避難場所	
指定避難所	
家族の集合場所	

■非常時の連絡先(家族や親戚、大切な人の情報を記入しておく)

氏名	勤務先・学校	所在地	電話番号	最寄りの避難所